



令和3年12月号

「価値観の多様性」

最近、1歳7ヶ月になる娘はNHKで放送をされている「ツバメ」という曲がお気に入りです。YouTubeで動画を見ながら踊っています。この曲は、NHKのSDGsキャンペーンのテーマ曲で、YOASOBIが歌っていてミドリズという5人の子どもたちがダンスをしています。メンバーにはダウン症の女の子も参加をしており、SDGsのテーマでもある多様性のある社会を表しています。

SDGsとは「Sustainable Development Goals」の略で、日本語では「持続可能な開発目標」と訳されています。SDGsは持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、本来は国家の目標として設定をされていますが、現在のNHKのキャンペーンでは、より身近な個人の目標として落とし込む事で、子どもたちにも分かりやすくしています。また、近年では企業も17のゴールに沿った形で自分たちが出来る事や取り組んでいる事をホームページなどに載せています。

私が、この仕事をする中でのテーマの一つに「価値観の多様性」という事を掲げています。年齢・性別・国籍・人種・宗教・性的思考などの違いを認めるだけではなく、その人が持つ様々な価値基準に関しても「自分の考えに近い属性を自由に選べる社会が良いな～」と感じています。

これは、私が保育士として働き始めてから、様々な経験をする中で考える様になった事で、以前の私は他人の考えを受け入れる幅が狭かった様に思います。物事に対して「こうあるべき」「こうでなければいけない」という考えに捉われて、人に対して厳しくなっていた事もありました。

しかし、様々な特性の子どもたちと関わり、面談の際に皆さまからその子との歴史を聞く中で、1つのゴール・1つの方法・1つの正解が有る訳ではなく、その子に関わる人の立場によって視点が違い、想いや考えが違うという当たり前の事に気が付く様になりました。そう考えると、面談をする中で保護者の想いや家族の歴史を聞く事は、自分自身の成長にも繋がっているのかもしれないですね。

違う考えや視点に触れる事、想像を超えた子どもたちの行動、子どもたちの言葉や行動に隠された想い…自分と違う何かに触れて行く楽しさを感じられる事は凄く楽しいです。

●未来へ17action NHK・SDGsキャンペーン

<https://www.nhk.or.jp/campaign/mirail7/index.html>

●SDGsをいっしょに学ぼう ひろがれ！いろとりどり (NHK)

<https://www.nhk.or.jp/irotoridori/>

嵯峨健司



11月活動報告

祝日活動

11月の祝日は、女子会やラジコンレースなどのイベントを行いました。今月はその様子をお届けします☆

☆ラジコンレース

室内で使い方を練習した後、ラジコンコースへ！
広いコースで走らせるのは気持ちよかったですね☆



☆女子会イベント



イヤリング作り
レジンを使ってオリジナルイヤリングを作り、女子トークに花を咲かせました！



1,2部



お仕事依頼



にじいろ狭山から、クリスマスプレゼント作成の依頼を受け、キーホルダーを作りました！
布も虹色にこだわって作っています。裏面には子どもたちの好きなキャラクターのイラストを入れています☆

